

トリメチロールプロパン, 米山薬品工業㈱, DE0381, 作成日: 2020年9月24日,

安全データシート

作成日: 2020年9月24日

1. 化学品及び会社情報
 化学品の名称(製品名)
 会社名
 住所
 電話番号

トリメチロールプロパン
 米山薬品工業株式会社
 大阪市中央区道修町2丁目3番11号
 (06)6231-3555(大阪・本社)
 (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
 (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
 DE0381

整理番号

2. 危険有害性の要約
 GHS分類
 GHSラベル要素
 絵表示又はシンボル
 注意喚起語
 危険有害性情報
 注意書き
 他の危険有害性

分類の基準に該当しない。

なし
 なし
 なし
 なし
 なし

3. 組成、成分情報
 化学物質・混合物の区別
 化学名又は一般名
 別名
 化学式
 化学物質を特定できる一般的な番号
 濃度又は濃度範囲(含有率)
 官報公示整理番号(化審法/安衛法)

化学物質
 トリメチロールプロパン
 1. 1. 1-トリス(ヒドロキシメチル)プロパン
 $C_2H_5C(CH_2OH)_3$
 CAS RN: 77-99-6
 トリメチロールプロパン100%
 (2)-245

4. 応急措置
 吸入した場合
 皮膚に付着した場合

新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪い時は直ちに医師に連絡し、手当て/診断を受けること。
 直ちに、汚染された衣類を脱ぐこと。
 気分が悪い時は直ちに医師に連絡し、手当て/診断を受けること。
 皮膚を速やかに流水又はシャワーで洗浄すること。
 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 直ちに医師に連絡すること。
 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 気分の悪い時は直ちに医師に連絡し、医師の手当て/診断を受けること。

眼に入った場合

飲み込んだ場合

5. 火災時の措置
 適切な消火剤
 使ってはならない消火剤
 火災時の措置に関する特有の危険有害性

泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
 棒状放水、水噴霧
 可燃性。低引火性。
 粉末や顆粒状で空気の混合すると、粉塵爆発のおそれがある。
 加熱により容器が爆発するおそれがある。
 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
 消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
 周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。
 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。

特有の消火方法

消火を行う者の保護

6. 漏出時の措置
 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

全ての着火源を取り除く。
 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
 関係者以外の立入りを禁止する。
 密閉された場所に立入る前に換気する。
 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
 作業者は空中濃度に適した微粒子フィルターマスクを着用する。

環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材	適切な防護衣を着けていないときは、破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけません。 風上に留まる。 低地から離れる。 河川等に放出し、環境へ影響を起こさないよう注意する。 危険でなければ漏れを止める。 すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体排気)	『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 粉塵発生を避けること。 爆発の危険性が高い場所では、試験済の換気システムを使用すること。 洗浄用の送風機を使用しないこと。 接触、吸入、又は飲み込まないこと。 取扱い後は良く手を洗うこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 この製品を使用する時、飲食又は喫煙をしないこと。 環境への放出を避けること。
安全取扱い注意事項	『10. 安定性及び反応性』に示す混触危険物質との接触を回避する。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時、飲食又は喫煙をしないこと。
接触回避 衛生対策	
保管	
安全な保管条件	強酸化剤から離す。 この物質は吸湿性がある。湿気を避ける。 容器を密閉し、涼しく換気の良いところで保管する。 施錠して保管する。 消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。
安全な容器包装材料	
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度等	
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置す
保護具	
呼吸用保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	吸湿性のある結晶。
色	無色～白色
臭い	微臭。
融点・凝固点	58℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	292～297℃
燃焼性(固体、気体)	該当情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	2.0vol%～11.8vol/%
引火点	172℃(密閉式)
自然発火温度	約375℃
分解温度	該当情報なし。
pH	6.5 (20℃, 100g/L)
溶解度	水に易溶。
n-オクタノール/水分分配係数	log Pow = -0.5
蒸気圧	0.1Pa未満(室温)
密度及び/又は相対密度	1.084g/cm ³
相対ガス密度	4.63(空気=1)
粘度(粘性率)	157mPa・s(75℃)
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	通常の取扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	この物質が粉塵として発生する可能性がある場所は、粉塵爆発の可能性がある。
避けるべき条件	熱、火花、静電放電、裸火

混触危険物質
危険有害な分解生成物

強酸化剤
一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性

経口： LD50(ラット) = 14,100mg/kg
経皮： 該当情報なし。(分類できない)
吸入： 該当情報なし。(分類できない)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性
呼吸器感作性又は皮膚感作性

眼刺激の可能性。
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)

生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性
特定標的臓器毒性(単回暴露)
特定標的臓器毒性(反復暴露)
誤えん有害性

該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)

12. 環境影響情報

生態毒性

短期(急性): LC50(魚類、96時間)=14,400mg/L
長期(慢性): 該当情報なし。(分類できない)

残留性・分解性
生体蓄積性
土壌中の移動性
オゾン層への有害性

難分解性
低濃縮性
該当情報なし。
当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。
(GHS分類: 分類できない)

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

14. 輸送上の注意

国連番号

—

品名(国連輸送名)

—

国連分類

—

容器等級

—

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報

陸上輸送

消防法の規定に従う。

海上輸送

船舶安全法の規定に従う

航空輸送

航空法の規定に従う。

応急措置指針番号

—

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (PRTR法)
毒物及び劇物取締法
労働安全衛生法
消防法

指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物に該当しない。
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
危険物に該当しない。

16. その他の情報

引用文献

職場の安全サイト(厚生労働省HP)
NITE-CHIRP(製品評価技術基盤機構HP)
GESTIS Substance Database

その他

記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。